

コロナ禍で私達ができること

新型コロナウイルスの影響から、感染の温床となりうる各イベントの多くは、全国的に開催が見送られています。当協会でも多様な事業・イベントを実施する予定でしたが、このような状況の中、地域住民や外国人市民の方々の交流の場は激減しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「3密」「新しい生活様式」など、多くの聞き慣れない言葉が出てきました。どの言葉でも根底にあるのは、人と直接接する機会を極力減らすこと。この厳しい条件の中で、当協会として市民の方々へどう貢献できるか、これが新たな課題となり、各事業の「オンライン化」に挑戦しました。

災害支援事業「コロナ禍の災害に備える～外国人市民との共生～」



令和2年7月25日、「コロナ禍の災害に備える」と銘打ったオンライン講座を、ビデオ会議システムを利用し開催しました。

講師の岐阜大学流域圏科学研究センター小山真紀准教授は、自分の命をまもる行動の必要性と避難所での感染を避けるために、避難所以外(友人・家族宅、ホテル等)への避難の必要性を語られました。参加者は、「コロナ禍」という特殊な状況下で自分はどの行動すべきか、考えを巡らせました。その後参加者でグループとなり、国籍を問わず、コロナ禍の災害において外国人市民に対し何ができるのか、何が必要なのか、積極的な意見を交わしました。

コロナ禍で私達ができること	1
オンラインで多文化共生	2～3
令和元年度事業報告	4～5
令和元年度決算報告	6
特集 岐阜市の友好姉妹都市	7
INFORMATION	8

オンラインで多文化共生



日本語を勉強したい! 「オンライン日本語講座」

2020.5.15 ~ 7.16

「外国人のための日本語講座」の前期が中止になりましたが、オンラインの可能性を検証するため、ビデオ会議システムを利用した、オンライン講座を開講しました。今まで教室で学んできた受講者たちは、実際に仲間と会えないもどかしさはありませんでしたが、オンラインで触れ合えたという喜びも感じられました。

協会としては、オンライン講座は初の取り組みでしたが、日本語講師の方々が、教材を手作りしたり、受講者とパワーポイントで視覚・音声教材を共有したりと、様々な工夫を凝らしたとてもわかりやすい授業となりました。



日本語でおしゃべりしよう! 「オンライン日本語くらぶ」

ボランティア
活躍中!

2020.5.31 ~ (毎週日曜日)

日本語のフリートークを楽しむ「日本語くらぶ」。新型コロナウイルスの影響で中止となっていました。ビデオ会議システムを利用した「オンライン日本語くらぶ」として5月から再開しました。

自宅から一人でも気軽に参加できるため、以前よりも多様な国籍の方々が参加してくれています。日本語が難しい方には「やさしい日本語」で、説明したいことはパソコンに映してと、お互いに「伝わらない」というストレスが少なく、オンラインならではのメリットが感じられました。

『やさしい日本語』ってなに?

普段使っている日本語よりも、文を簡潔にし、漢字にはふりがなをつけて、日本語が苦手な外国人にもわかるようにした日本語のことです。

1995年に起きた阪神淡路大震災で、災害・避難情報を得られない外国人が多かったことをキッカケに生まれました。現在は、行政サービスの情報発信やインバウンド向け等、幅広く使用されています。

(例) ^{たかだい ひなん} 高台に避難してください

^{どそくげんきん} 土足厳禁

^{たか} 高い ^に ところ に ^に 逃げて ください

^{くつ} 靴 を ^{ぬいて} ぬいて ください



外国にルーツを持つ小学生に学びの場を! 「はなまるクラス」

2020.7.19～(毎週日曜日)



岐阜市には、日本語指導の必要な外国人児童が100人以上おり、その支援が求められています。また、新型コロナウイルスの影響で対面での学習期間も激減したことで、今後の学校生活を心配する声も挙がっています。

当協会では毎週日曜日、ぎふメディアコスモスにて「サポート交流ひろば」を開催し、外国人児童の日本語指導のサポートを行ってきましたが、新型コロナウイルスの影響で3月末から中止としていました。しかしどうやって支援ができるか考え、7月から「はなまるクラス」と名称を変え、オンラインで再開しました。学校生活が少しでも充実したものになるように、ボランティアの方とともに学校の宿題や日本語を勉強しています。



Let's enjoy English!

「OPEN ENGLISH CIRCLE」&「EVENING ENGLISH」

2020.7.4～(毎週土曜日)

2020.7.15、8.20、9/17

当協会のアメリカ人スタッフが講師となって実用的な英語に触れあえる、英会話を主体としたオンラインイベントです。中学生から25歳までのフレッシュな年代が集まる「OPEN ENGLISH CIRCLE」、全て英語で進行する「EVENING ENGLISH」。どちらもネイティブな英語に触れあえる、とても魅力的なイベントです。



Youtubeで配信中! 「たぶんかトーク」

当協会の外国人スタッフが、自国の文化を日本と比較しながら紹介していきます。馴染みのある日本文化と外国の文化は、違っているようで似ている部分もあるようです。



- 第1回(6月) 「外来語のルーツ」
- 第2回(7月) 「身体の一部を使った表現」
- 第3回(8月) 「天気・天候を表す言葉」
- 第4回(9月) 「子供の遊び」

国際交流ボランティアのご案内

国際交流や多文化共生の活動を行うボランティアを募集しています。

活動項目は6つ!難しいことはありません。気軽に1つだけでも登録してみませんか?

日本語学習支援

通訳・翻訳

文化紹介

ホームステイ・ホームビジット

企画・運営

災害時支援

詳しくはHPをご覧ください。

募集中!

令和元年度 公益財団法人岐阜市国際交流協会 事業報告

事業概要

1 情報提供・広報啓発事業(257千円)

- (1)「インターナショナルインフォメーションスタンド」の運営
・岐阜市庁舎1階市民ホール及びハートフルスクエアGにおいて、国際交流・多文化共生に関する様々な情報を提供した。
- (2)ホームページによる国際交流・多文化共生推進イベント等の情報発信
<URL><http://www.ccn.aitai.ne.jp/~gk3700cc/index.htm>
- (3)「国際交流ニュースGIFU」の発行(年3回、各2,000部)

2 国際交流推進事業(2,675千円)

(1)友好姉妹都市等訪問団受入事業

- ・友好姉妹都市等訪問団受入事業(岐阜市受託事業)
 - a カンピナス日伯文化協会訪問団受入事業(7月11日～7月16日)
ブラジル・カンピナス市からカンピナス日伯文化協会訪問団を受入れ、歓迎会、鶴飼観覧、ホームステイの受入等を行った。
 - b アメリカ・シンシナティ市訪問団受入事業(9月11日)
アメリカ・シンシナティ市から訪問団を受入れ、企業視察、鶴飼観覧による交流会等を行った。
 - c 杭州市代表団受入事業(9月24日～9月25日)
中国・杭州市から代表団を受入れ、友好都市提携40周年記念レセプションや鶴飼観覧、日中友好庭園訪問等を行った。
 - d 杭州市下城区代表団受入事業(12月16日～12月17日)
中国・杭州市下城区から代表団を受入れ、歓迎夕食会やぎふメディアコスモス視察等を行った。
- ・友好姉妹都市等一般交流事業(岐阜市受託事業)
 - a 国際交流アドバイザーの配置(平成31年4月～令和2年3月)
友好姉妹都市等における民間団体の交流促進のため、交流活動に関するアドバイスをを行った。
 - b 姉妹都市における平和の鐘ハネル展(7月3日～7月11日)
姉妹都市で毎年実施している「平和の鐘」を鳴らす様子を写真などで紹介するパネル展示を行った。

(2)国際理解事業

- ・外国文化理解講座 外国文化の理解促進を目的として、外国人市民などを講師に、諸外国の文化や言語を紹介する講座を実施した。
 - a モンゴル文化を訪ねる(6月8日、参加者27名)
 - b ベトナム文化との出会い(令和2年2月1日、参加者30名)
- ・国際理解連携講座(岐阜市生涯学習センターとの共催、令和2年2月8日、参加者58名)
国際交流や多文化共生の理解促進を目的として、在日ブラジル人でジャーナリストのアンジェロ・イシ氏を講師に招き、日本で暮らす外国人の実態と多文化共生社会に向けた取り組みを学ぶ講座を開催した。
- ・ハローギフ・ハローワールド2019への参加(6月16日、参加者約1,000名)
2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける岐阜市のホストタウン相手国について紹介する展示を行った。
- ・国際理解出前講座(7月26日、小学生18名)
ドリームシアター岐阜主催の「世界の国や地域のことを学ぼう!」に、外国人スタッフを派遣し、母国の文化や遊びを紹介した。
- ・国際理解啓発事業(11月24日、参加者88名)
日加修好90周年にあわせ、「カナダを楽しもう!」と題し、カナダを紹介する展示やオーナメント作り等を留学生と一緒にを行った。

(3)国際交流事業

- ・ホストタウン交流推進事業
 - a 展示(5月8日～5月13日、参加者685名)
東京オリンピック・パラリンピックにおける岐阜市のホストタウン相手国であるスロバキア共和国、カナダ、コートジボワール共和国の紹介展示を行った。
 - b 岐阜スロバキア学生交流団派遣(11月8日～11月15日(帰国報告会:令和2年2月24日)、参加者10名(大学生8名、引率2名)
岐阜市内在住又は在学の大学生8名を岐阜市のホストタウン相手国スロバキアに派遣し、現地の学生に岐阜市の魅力を紹介するプレゼンテーションを行ったほか、ホームステイ等で交流を深めた。また、帰国報告会で成果を発表した。

3 多文化共生推進事業(6,546千円)

(1)外国人支援事業

- ・外国人のための日本語講座(公益財団法人岐阜県国際交流センター助成事業及び岐阜市補助事業)
日常生活に必要な基本的な日本語を習得し、日本での生活や文化理解の一助となることを目的に開講した。また、初回の講座が始まる前の基礎としてボランティアによる無料教室(プレクラス)を5回開いた。
前期(初級Ⅰ・初級Ⅱ・初級EX)平成31年4月～8月 初級Ⅰ・Ⅱは全30回、初級EXは全15回。受講者22名
後期(初級Ⅰ・初級Ⅱ・初級EX)10月～令和2年2月 初級Ⅰ・Ⅱは全30回、初級EXは全15回。受講者21名
- ・災害への備え(岐阜市受託事業)
 - a 災害時多言語支援センター設置訓練(第1回:10月20日、第2回:12月14日)
第1回は岐阜市総合防災訓練において、外国人被災者への対応を演習したほか、会場内ブースにおいて同センターの紹介展示や災害時に活用できる多言語表示の紹介を行った(外国人ボランティア2名参加)。第2回は岐阜大学との共催により、外国人市民に対する災害情報の多言語化や避難所の巡回等の訓練を実施した(ボランティア20名参加)。
 - b 外国人市民のための防災体験(12月14日、参加者30名)
外国人市民の防災意識の啓発及び防災知識の習得を目的として、起震車、AEDの体験等を実施したほか、同時開催のボランティア研修にあわせ、外国人被災者役として避難所の体験を行った(岐阜大学職員及びボランティア28名参加)。
- ・外国人市民向け相談窓口及び資料発行事業(岐阜市受託事業)
 - a 外国人市民向け相談窓口の開設(平成31年4月～令和2年3月)
英語、タガログ語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語に対応する相談窓口を開設し、行政手続や日常生活における相談業務を行った。また、無料インターネット通話のスカイプを活用し、窓口に来られない方の相談にも対応した。(英語58件、タガログ語239件、中国語11件、ポルトガル語36件、ベトナム語3件)
 - b 外国人市民向け資料の発行
外国人市民の生活支援の一助となる「外国人生活ガイドブック」及び「外国人生活ガイドブック概要版」を改訂し、発行した。

- 外国人生活ガイドブック200部(中国語100部、タガログ語100部)、外国人生活ガイドブック概要版50部(ベトナム語50部)
- ・多世代“学び”交流事業(岐阜市受託事業)(5月～令和2年3月 毎週日曜日、外国人児童延べ131名。ボランティア8名)
外国人児童の就学支援を目的に、シニア人材等世代間の交流を通して、学校の宿題や簡単な日本語の勉強、日本の文化などを教える「サポート交流ひろば」をボランティアと連携して実施した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。

(2) 多文化交流事業

- ・多文化交流政策研究会事業(11月30日、参加者14名)
多文化共生のまちづくりを推進し、政策に生かすことを目的として、外国人市民と日本人市民が話し合う「ぎふ、しゃべり場」を開催し、外国人市民の日本語教育と母語教育について意見交換を行った。
- ・多文化交流促進事業
 - a 英会話イベント Evening English(平成31年4月～令和2年3月 第3木曜日、参加者延べ96名)
当協会の多文化交流員と特定のテーマについて少人数で英会話を楽しむイベントを実施し、参加者同士の交流を深めた(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
 - b 多文化交流会(令和2年2月24日、参加者44名)
参加者同士の交流を目的として、スロバキアを訪問した岐阜スロバキア学生交流団の報告会と交流会を開催し、多文化交流に対する理解を深めた。
- ・多文化交流「場所づくり」事業(岐阜市受託事業)
 - a 季節イベント(平成31年4月～令和2年3月 毎週土曜日・日曜日・祝日、参加者延べ1,357名)
ハロウィン、クリスマス、春節、イースターなど外国や日本の季節イベントにあわせ、カード作りや折り紙、切り絵などを通して日本人・外国人双方が文化に親しむイベントを実施した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
 - b 英語イベント(平成31年4月～令和2年3月 毎週土曜日・日曜日、参加者延べ1,551名)
外国人スタッフと遊びを通して英語に親しむ「HELLO! ENGLISH」(4歳～小学生対象)や、ゲームなどを交え英会話を楽しむ「Open English Circle」(中学生～25歳対象)を実施した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
 - c 言語くらぶ(平成31年4月～令和2年3月、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、中国語、英語、参加者延べ2,777名)
外国人スタッフと言語や文化について学ぶイベントを実施した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
 - d 日本語くらぶ(6月～令和2年3月 毎週日曜日、参加者延べ196名)
外国人市民を対象に、日本文化や日本語での会話を楽しむイベントを実施した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
 - e ワイワイサークルの団体利用(平成31年4月～令和2年3月、8団体、利用回数167回、延べ923名)
日本語ボランティア教室や英会話サークルなど、国際交流、国際協力及び多文化共生に関わる活動を行う団体の活動場所として、ワイワイサークルを貸し出した(3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)。
- ・「多文化交流フェスタ in メディコス」の開催(岐阜市受託事業)(5月11日、展示：5月8日～5月13日、参加者406名)
国際交流・多文化共生・国際協力イベントとして、市内の国際交流団体等と連携し、外国の音楽や踊りなどを披露するステージパフォーマンスを実施したほか、外国映画の上映会、外国の遊びや多言語ツール体験を行った。また、友好姉妹都市やホストタウン相手国、多文化共生等について紹介する展示を行った。

(3) ボランティア育成事業

- ・ボランティア活躍事業(岐阜市受託事業)
 - a 日本語の教え方講座(8月21日、8月28日、9月4日、9月11日、9月17日 全5回 参加者33名)
外国人市民に日本語を教えるボランティア活動に関心のある市民を対象に、日本語の教え方を学ぶための講座を開催し、実際に外国人への指導体験も行った。
 - b 「やさしい日本語」講座(10月25日、11月1日 全2回 参加者30名)
外国人市民と日本人市民とのコミュニケーション促進を目的として、外国人市民が理解しやすい「やさしい日本語」について学ぶ講座を開催した。
 - c 研修「災害時の外国人支援を考える」(12月14日)
災害時の外国人市民の支援に関心のある市民を対象に講義を行ったほか、災害情報の多言語化や避難所巡回等の体験を実施した。
 - d ボランティア活躍セミナー「外国人へのおもてなし」(中止)
通訳・翻訳を行うボランティアの育成を目的として、プロトコール(国際儀礼)の基礎知識を身につけるセミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。
 - e ボランティア企画事業(9月16日 参加者19名)
ボランティアが外国人コミュニティと連携してイベントを企画・運営し、イスラム文化の紹介を行った。

(4) 外国人との協働事業

- ・「外国人の視点」による魅力発見事業(岐阜市受託事業)(8月31日、10月19日、令和2年3月14日、参加者21名)
外国人の視点による観光やまちの魅力向上を目的として、外国人市民を対象に市内モニターツアーを実施した。実施にあたっては、岐阜市のまちづくり担当者や地元の代表者等から説明を聞いて行い、ワークショップで意見交換を行うとともに、ツアーの写真のスライドショーにまとめて情報発信するなど岐阜市のPRにつなげた。第3回は新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。
- ・外国人コミュニティとの協働事業(岐阜市受託事業)
 - a オリエンタル☆フェスタ2019(9月16日、参加者596名)
イスラム文化の紹介と日本人市民との交流を目的として、ハラルフードの試食、アラビア文字の体験、民族衣装の試着やファッションショーなどの交流イベントを実施した(「中部ムスリム協会」「はちみつKIDSとママの会」との協働事業)。
 - b 体育祭で交流!!～フィリピン文化を紹介しよう～(10月20日、参加者21名)
フィリピン出身の市民らの地域行事への参加及び日本人市民との交流を目的として、地域の体育祭に参加し、フィリピンで人気のあるズンバやサコレース(袋飛びリレー)を紹介するなど地域住民と交流するイベントを実施した(「ASFIL GIFU」との協働事業)。
 - c 日中春爛漫交流会2020(中止)
日本人市民と中国人市民が一緒に料理を作りながら交流するイベントを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した(星友会「岐阜日中文化交流協会」との協働事業)。

4 民間活動支援・連携事業(707千円)

(1) 草の根交流助成事業(5件)

市民及び各種団体が実施する国際交流、国際協力又は多文化共生推進活動に対し、助成金の交付による支援を行った。

5 各種会議(31千円)

- (1) 理事会(第1回：平成31年4月25日、第2回：5月31日、第3回：令和2年1月8日、第4回：令和2年3月26日)
- (2) 評議員会(第1回：5月7日、定時：6月19日、第2回：令和2年1月17日、第3回：令和2年3月31日)
- (3) 草の根交流助成金審査会(令和2年3月23日)

令和元年度決算報告(財務諸表)

決算概要

貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,423,867	11,587,087	△ 2,163,220
未収金	240,000	240,000	0
貯蔵品	3,706	7,614	△ 3,908
流動資産合計	9,667,573	11,834,701	△ 2,167,128
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	212,539,478	212,528,426	11,052
(2) 特定資産			
特定資産合計	12,367,428	13,069,084	△ 701,656
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	1	1	0
固定資産合計	224,906,907	225,597,511	△ 690,604
資産合計	234,574,480	237,432,212	△ 2,857,732
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,676,936	5,371,753	△ 2,694,817
前受金	98,450	192,140	△ 93,690
預り金	3,902	96,396	△ 92,494
未払消費税等	1,154,800	261,800	893,000
流動負債合計	3,934,088	5,922,089	△ 1,988,001
負債合計	3,934,088	5,922,089	△ 1,988,001
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	103,092,219	103,765,175	△ 672,956
2. 一般正味財産			
正味財産合計	230,640,392	231,510,123	△ 869,731
負債及び正味財産合計	234,574,480	237,432,212	△ 2,857,732

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,778,397	1,811,121	△ 32,724
受取会費	265,000	281,000	△ 16,000
事業収益	41,414,870	38,993,128	2,421,742
受取補助金等	675,000	680,000	△ 5,000
受取寄付金	702,000	604,000	98,000
雑収益	10,106	996,492	△ 986,386
経常収益計	44,845,373	43,365,741	1,479,632
(2) 経常費用			
事業費	43,093,130	41,440,394	1,652,736
管理費	1,949,018	2,027,068	△ 78,050
経常費用計	45,042,148	43,467,462	1,574,686
当期経常増減額	△ 196,775	△ 101,721	△ 95,054
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 196,775	△ 101,721	△ 95,054
一般正味財産期首残高	127,744,948	127,846,669	△ 101,721
一般正味財産期末残高	127,548,173	127,744,948	△ 196,775
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	828,745	828,745	0
特定資産運用益	344	402	△ 58
一般正味財産への振替額	△ 1,502,045	△ 1,404,045	△ 98,000
過年度一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 672,956	△ 574,898	△ 98,058
指定正味財産期首残高	103,765,175	104,340,073	△ 574,898
指定正味財産期末残高	103,092,219	103,765,175	△ 672,956
III 正味財産期末残高	230,640,392	231,510,123	△ 869,731

財産目録

令和2年3月31日現在 (単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	246,921
普通預金	十六銀行	運転資金	9,176,946
未収金		補助金	240,000
貯蔵品		切手・葉書	3,706
流動資産合計			9,667,573
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	十六銀行、大和ネクスト銀行、岐阜信用金庫	公益目的保有財産であり、運用益を公共目的事業の財源として使用している。	20,455,000
投資有価証券	大和証券、野村証券	公益目的保有財産であり、運用益を公共目的事業の財源として使用している。	192,084,478
特定資産	国際交流事業支援基金	草の根交流事業の財源として積み立てている資産である。	2,729,688
美術品	ロダン作 花子のマスク	公益目的保有財産として国際理解促進のために展示している。	9,637,740
その他固定資産	ハートフルスクエア-G		
什器備品	インターネットショールームインフォメーションスタンド	公益目的事業の資料配布目的で使用している。	1
固定資産合計			224,906,907
資産合計			234,574,480
(流動負債)			
未払金		岐阜市委託料返還ほか	2,676,936
前受金		受講料ほか	98,450
預り金		源泉所得税、住民税	3,902
未払消費税等			1,154,800
流動負債合計			3,934,088
負債合計			3,934,088
正味財産			230,640,392

特集

岐阜市の友好姉妹都市

岐阜市は世界6都市と友好姉妹都市を提携しており、様々な交流をしています。

毎年岐阜空襲の日に「平和の鐘」を鳴らし平和の大切さを再確認する事業は、姉妹都市でも行われています。

コロナ禍で訪問などの交流は難しくなっていますが、この絆を大事にするため、これからも絶えず交流を深めていきます。



イタリア共和国・フィレンツェ市

姉妹都市提携 1978年2月8日

ルネサンス発祥のイタリアの古都。多くの美しい歴史的建造物があり、街そのものが博物館であり美術館のようです。1982年には街全体が世界文化遺産に登録されています。両市とも繊維産業の中心地で、都市規模・地勢など類似点が多いこと、岐阜の繊維産業界の強い要望があったことなどから、姉妹都市提携を行いました。

中華人民共和国・杭州市

友好都市提携 1979年2月21日

浙江省の省都であり中国七大古都の一つ。「東方の明珠」と称され、世界文化遺産の西湖十景などの美しい情景もありながら、ハイテク産業が集積する経済都市でもあります。日中国交正常化のはるか10年前の1962年に、岐阜市長と杭州市長の平和と友好の碑文が交換され、翌年、双方の公園に碑が建てられました。その後、杭州市からの申し入れにより友好都市提携を行いました。

ブラジル連邦共和国・カンピーナス市

姉妹都市提携 1982年2月22日

「カンピーナス」が現地言葉で「平原」を意味する通りの広大な平原都市。IT企業の工場、研究施設などを多く構えていることから「ブラジルのシリコンバレー」とも呼ばれ、今後のブラジル経済を牽引していく都市の一つです。カンピーナス市の地勢は岐阜市と似ており、日系人が多く、提携を望む声が強かったなどの点から、姉妹都市提携が決定されました。

アメリカ合衆国・シンシナティ市

姉妹都市提携 1988年5月11日

「クイーン・シティ」の愛称で親しまれるオハイオ州内第3の都市。世界初のプロ野球チーム「シンシナティ・レッズ」などのプロスポーツチームが本拠地を構えるほか、長い歴史を持つ交響楽団などがあり、スポーツ・文化も盛んです。シンシナティ市から積極的な提携申し入れがあり、日米間の民間交流のより一層の活発化が考えられること、地勢・都市規模などに共通性があることなどの点から、姉妹都市提携が決定されました。

オーストリア共和国・ウィーン市マイドリング区

姉妹都市提携 1994年3月22日

ヨーロッパ随一の芸術の都ウィーン市の12区にあたるマイドリング区には、ハプスブルグ家のマリア・テレジアも愛したとされるヘッツェンドルフ宮殿があり、現在は市立ヘッツェンドルフ服装専門学校となっています。シェーンブルン宮殿に隣接する閑静な地区で、ショッピングセンターなどが点在しています。マイドリング区からの希望を受け、ファッション分野での交流が期待できるとして、姉妹都市提携を行いました。

カナダ・サンダーベイ市

姉妹都市提携 2007年5月28日

オンタリオ州北西部の中心都市。五大湖のスペリオル湖西岸に位置し、森林資源など自然に恵まれた都市です。もともと旧柳津町と友好都市提携を結んでいましたが、岐阜市と旧柳津町との市町合併にあたってサンダーベイ市から強い要望があり、特に教育・観光・多文化共生の分野での成果を期待して、姉妹都市提携を行いました。

INFORMATION

がいこくご そうだんまどぐち

外国語相談窓口

あなたの生活で困っていることを相談できます。
相談員がいない時もありますので、来る前に電話してください。Skypeでも相談ができます。

言語	Skype ID	曜日	時間
英語 Free Consultation	gifucity-iea1	毎日 Everyday	10:00~12:00 13:00~16:00
中国語 免费咨询	gifucity-iea2	火・木・土 星期二、星期四、星期六	
タガログ語 Libreng Konsultasyon	gifucity-iea3	日曜日~木曜日 Linggo~Huwebes	14:00~18:00
ポルトガル語 Consulta Gratuita	gifucity-iea4	金曜日 Biyernes	
ベトナム語 Tư vấn miễn phí	gifucity-iea5	月曜日 Segunda-feira	10:00~12:00
		日曜日 chủ nhật	13:00~16:00

外国文化理解講座

~ドイツ ロマンチック街道のクリスマス~

- 日時** 11月14日(土) 午後2時~3時30分
場所 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室
参加費 500円(賛助会員は200円)
 ※当日お支払いください。
定員 30人(先着順 10月25日受付開始)
 ※詳しいことは協会HPをご覧ください。

やさしい日本語講座

~外国人市民との円滑なコミュニケーションのために~

- 日時** 11月12日(木)・11月19日(木)
 午後6時30分~8時
場所 ハートフルスクエア-G 2階 中研修室
参加費 無料
定員 25人(先着順 10月8日受付開始)
 ※詳しいことは協会HPをご覧ください。

ワイワイサークル利用再開のお知らせ



新型コロナウイルスの影響で、利用停止をしていましたが、7/13から一部制限を設けて再開しました。国際交流を目的とした団体の皆様、ぜひご利用ください。

ここが
変わりました!

- ① 定員:30名 ⇒ 15名
- ② 時間:2時間 ⇒ 1時間
- ③ コロナ感染防止対策の実施

詳しくは
HPまで!



賛助会員加入のお願い

国際化に対応したまちづくりと国際親善への寄与を目的とした当協会の設立趣意に賛同していただける個人または団体の賛助会員を募集しています。

- 会費** 個人会員：一口 3,000円
 団体会員：一口10,000円

期間 入会年度の3月31日まで

- その他特典**
- ・「国際交流ニュースGIFU」の送付(2回/年)
 - ・各種イベント情報の案内
 - ・交流会への参加
 - ・協会主催事業等への招待・優待
 - ・当協会のWebサイトからのリンク貼り付け(団体会員のみ)

詳しくは
当協会まで
お問合せ
ください。

お問い合わせ

公益財団法人 岐阜市国際交流協会

TEL&FAX / 058-263-1741
 E-mail / gk3700cc@ccn.aitai.ne.jp

Facebook&ホームページ

当協会のFacebook ホームページでは、日々のイベントの様子や今後のイベントの募集案内、外国人市民へのお知らせなどを発信しています。ぜひご覧ください。



ホームページQRコード



Facebook QRコード